

協定校留学終了報告書

留学先大学	国民大学	氏名	
国名	韓国	学籍番号	
留学期間	2017年 3月 ~ 2017年 12月	記入年月日	2018年 1月 10日

1 履修した科目についてお書きください			
主な専攻分野: 日本学			
科目名	韓国語2(チョン・ヨニ教授)	科目名	韓国語話法の理解
授業内容	韓国語の基本的な語彙と語法を習得し、日常生活や公共施設利用時に必要な語学力を習得する。	授業内容	「紳士の品格」という韓国ドラマを見て台本を読みながら、4級程度の表現、文法、語彙を習得する。
授業形式	講義、会話中心	授業形式	講義
単位数	2	単位数	3
サイズ		サイズ	
難易度	TOPIK2級程度	難易度	TOPIK3級程度
宿題の量	普通	宿題の量	普通
コメント	会話、聞き取り中心の授業であった。授業難易度は易しめだったので、復習という形で履修した。期末試験ではグループに分かれて演劇を行った。ペアやグループに分かれて会話の練習をすることが多いので、他の国の友人を多く作ることができた。	コメント	実際の会話のスピードや口語体を学ぶことができたので、自分が会話をする際に役に立った。また授業で扱われる文法はTOPIK試験の勉強になった。中間試験ではグループに分かれ、ドラマを台本から作り実際に演技をした。
科目名	韓国語の語用	科目名	地域専門家過程日本語Ⅲ
授業内容	高級水準の韓国語談話の特徴を理解し、論理力、表現力を養う。	授業内容	中級レベルの日本語を読解と作文を中心に学習する。日本人の日常生活や伝統文化を題材としながら口語表現を学び、日本文化も理解する。
授業形式	講義、発表、討論	授業形式	講義(日本語)
単位数	3	単位数	3
サイズ		サイズ	
難易度	TOPIK5級以上	難易度	易しい
宿題の量	やや多い	宿題の量	なし
コメント	毎回宿題であるテーマについてA4一枚程度の発表文を書き、グループに分かれて発表し合った。発表時に使う表現を多く学ぶことができた。また討論では「国際結婚」をテーマに賛成派と反対派に分かれ、ゲーム形式で討論を行った。	コメント	授業内では韓国の学生に日本語の微妙な違いなどを教えたり、また日本と韓国の文化の違いについて話しあった。期末試験はやや難易度が高い韓国語の作文を日本語で訳すというものだった。本来韓国の学生のための日本語の授業なので、日本人にとっては物足りない授業だった。

科目名	韓半島と日本	科目名	日本の争点研究
授業内容	朝貢体制時から現在に至るまでの韓半島と日本の関係を国際政治史の視点から学ぶ。	授業内容	『日本の論点2017』という教材に基づいて、日本の政治、外交、社会文化など現代日本社会における様々な分野の争点について発表、討論を行いながら理解する。
授業形式	講義(日本語)	授業形式	講義(講義)、発表、討論
単位数	3	単位数	3
サイズ		サイズ	
難易度	やや難	難易度	やや難
宿題の量	なし	宿題の量	普通
コメント	韓国の学生と日韓歴史問題、慰安婦問題について討論したことは、とても貴重な機会であった。現在に至るまでの日韓関係について詳しく学ぶことができる授業である。	コメント	日本人留学生や日本へ留学経験のある韓国大学生向けの授業である。毎回教材の中から3~4トピック選び、宿題でA4一枚自分の意見を書く。発表者の報告を聞いた後、全員で自由に意見を交わす。現代日本社会で問題となっていることについて韓国の学生の意見も聞きながら学ぶことができたので、一番ためになる授業であった。
科目名	映画で見る韓国語文法	科目名	時事韓国語
授業内容	韓国語の口語と文語の違いを学ぶ。また韓国映画の中の人物、社会、文化などの背景を理解する。映画台本を分析し、語彙や文法の使用特徴を学び、場面に応じて使い分けることができる。	授業内容	政治、経済、社会、文化、環境などのニュースと記事を通じて現代社会の問題を理解し、それについて自分の意見を発表する能力を身につける。
授業形式	講義	授業形式	講義、発表
単位数	3	単位数	3
サイズ		サイズ	
難易度	TOPIK4級以上	難易度	TOPIK5級程度
宿題の量	少ない	宿題の量	普通
コメント	家族、恋愛、戦争系などジャンルの違う映画を見ながら、口語体の使い方を学んだ。映画に出てくる語彙、文法を学ぶだけでなく、韓国文化も多く学ぶことができ、面白い授業だった。	コメント	毎授業その日にあったニュースを見て、出てきた時事用語、省略語を学んだ。試験ではある時事問題について自分の考えを書いた。TOPIK試験の対策に役に立つ授業であった。
科目名	日本学科セミナー(パク・チャンゴン教授)	科目名	
授業内容	ソウル市内にある日本の跡地を訪問し、それについて説明できるようにする。	授業内容	
授業形式	グループワーク、体験	授業形式	
単位数	1	単位数	
サイズ		サイズ	
難易度	易しい	難易度	
宿題の量	なし	宿題の量	
コメント	授業は毎週行わず、1学期通して3回だけあった。中間、期末試験はなく、各グループに分かれて訪問した場所についてレポートを提出した。教授含め全員でご飯を食べに行ったり、お菓子パーティーをしたりと韓国の学生と交流を深められた授業であった。	コメント	

2	<p>授業において困ったこと、その解決法について教えてください</p> <p>授業中分からない単語があれば、その場で辞書を使って調べノートにメモした。また毎授業予習復習は必ず行った。</p>
3	<p>授業以外の活動についてお書きください</p> <p>週一回バスケサークルと日本学科のサークル「結い」に参加していた。バスケサークルでは、飲み会や新入生歓迎合宿、ピクニック、遊園地など様々なところへ遊びに行った。日本学科以外の学生と多く交流を持つことができた。「結い」では、日本学科の学生に日本語教え、また韓国語を教えてもらった。日本学科の学生は皆、日本に興味があるのですぐに仲良くなれた。</p>
4	<p>寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください</p> <p>寮(またはアパート、フラット)名とその場所 大学内寮</p> <p>設備についての簡単な説明 洗面台が2つ、トイレ、シャワーが完備されている。勉強机、クローゼットは1人ずつあり、2段ベットが2つある。</p> <p>部屋について 4 人部屋 広さ 6 畳くらい</p> <p>ルームメートについて 前期は日本人4人、後期は日本人3人と台湾人1人であった。</p> <p>寝具や生活用品の入手方法 主に近所のイーマート(韓国の大きなスーパー)で取り揃えた。</p> <p>生活の感想 初めは共同生活に少し抵抗があったが、結果寮に暮らして良かった。留学当初は何かと不安なことが多いと思うが、ルームメートと話すことで不安や寂しさは全くなり、むしろ楽しく過ごすことができた。ルームメートはほとんどの場合、同じ国同士になるので生活上での問題はないと思う。私は台湾人とも同部屋になったが、全く問題はなく、韓国語や英語で会話をするので勉強にもなった。一つだけ気になったことは、就寝時間がそれぞれ違うので、寝る時電気や物音が少し気になったが、アイマスクや耳せんで対策した。私は他のハスクやコシテルなども見て回ったのだが、国民大学の寮が一番綺麗だった。</p>
5	<p>食事についてコメントを書いてください</p> <p>食事は基本的にコンビニ、スーパーで買ったものか外食だった。寮内は火の使用が禁止なので、料理はできない。電子レンジ、お湯有り。また寮の下に食堂があり、申請すれば3食付けることも可能。</p>

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	たびほ	
	留学先大学にあった医療保険制度	
	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)	
なし		
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	37,000 円
	帰国旅費	35,000 円
	引越し(往復で)	円
	保険	120,000 円
	語学研修費	円
	留学先学費	円
	本学学費	200,000 円
	教材費	500000ウォン 円
	住居費	2000000ウォン 円
	食費	6000000ウォン 円
	その他()	円
	()	円
	()	円
合計	8500000ウォン 392,000 円	
換算率 (8,500,000 = 850,000 円)		
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください		
津田塾大学海外留学奨学金		
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	衣服(冬服多め、夏服少なめ)、タオル(使い古しのものを持っていき最後に捨てた)、薬、生理用品(韓国製硬い)、参考書、電子辞書、現金	
留学前にしておけばよかったこと		
TOPIKを受けることはもちろん、もっと韓国語の勉強をしていけばよかった。留学前からある程度話せれば、現地に行ってもっと楽しいと思う。また日本の歴史や政治などもっと学ぶべきだった。友達との会話や授業の中で聞かれることが多い。		

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>履修登録、TOPIK申請など韓国は全て先着順なので、最初は慣れずに苦戦した。しっかり日時を把握しなければならぬ。また韓国は日本より衛生面が良くないので、駅の中やお店屋さんのトイレなどはすこし抵抗があった。バスに乗る際、運転がすごく粗いので気持ち悪くなったり、立っていることが大変だった。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>学習面: 留学当初はほとんど話せなかったが、普通の会話はできるようになった。またTOPIKの勉強もしていたので、読解や書くことも伸びた。精神面: 留学当初は相手が言っていることがわからなかったり、自分の言いたいことが思うように伝わらず辛い時もあったが、そのようなことも経験して異国で10ヶ月過ごせたことは自分にとって自信につながったと思う。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>卒業論文は日本と韓国の青年雇用をテーマに書く予定。就職活動中。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学を迷っているのであれば、絶対にすべきだと思います。私は留学を通して様々なことを吸収することができました。学習面でも毎日わからない単語や文法に出会うので、必然的に勉強するし、正直日本にいた時よりも勉強していました。留学は辛いことより楽しいことのほうが断然多いので、迷っているのであれば是非挑戦してほしいです。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>